

秋の實りに感謝 保育園児が稲刈り体験



9月17日、ひがしね保育園でもち米の稲刈りが行われました。ひまわり組の園児25人と農協青年部のかたなどが参加して行われ、園児たちは、稲刈り鎌の使い方を教わりながら、それぞれが稲刈りを体験しました。ひがしね保育園では、農協青年部の協力をいただきながら、種まきから自分たちで行っています。約3畝の田んぼは午前中で稲刈りが終了し、収穫したもち米は11月のもちつき大会で使用されます。

交流とさらなるレベルアップへ 中高吹奏楽部合同演奏会



9月11日、あゆ一むで白鷹町中高吹奏楽部合同演奏会が開催されました。青少年に関わる22団体と個人で組織する白鷹町青少年育成町民会議と町教育委員会が主催し、東西中学校、荒砥高校の吹奏楽部がそれぞれの演奏と各校の代表者による合同演奏を行いました。3校が互いの演奏を聴き、一緒に演奏し交流を深め、また日頃の練習の頑張りが来場したお客さまに伝わり、感動していただける演奏会となりました。

子どもたちに知って、食べてほしい 高原大根の収穫体験



9月6日、あらと学童保育の子どもたちなど約30人が、中山地区で高原大根の収穫を体験しました。大根は紺野伊久雄さん（畔藤）が栽培しているもので、食育活動に役立ててほしいということで実現しました。子どもたちは大根の説明や、収穫方法について教えていただき、それぞれ楽しそうに作業し、抜いた大根をかじって味見していました。収穫された大根約40kgは給食の、華風コーンスープに利用されました。

トップランナーから生の指導！ 実井謙二郎選手陸上教室



9月18日、東中学校で、アテネ五輪マラソン日本代表である実井謙二郎選手の陸上教室が開催されました。長距離を走るときのポイントや、基本的なフォームについて、ご自身の走りを見せながら指導されていました。オリンピック選手の指導ということで、子どもたちも実井選手のことばに真剣に耳を傾けていました。この教室は、若鮎マラソン大会実行委員会が主催し、町内から21人の子どもたちが参加しました。

英語弁論大会で県大会優勝

9月29日、高畠町文化ホールまほらを会場に「県中学高校英語弁論大会」が開催され、「暗唱の部」で東中学校3年の海老名梨花さんが見事優勝されました。

海老名さんは、13人が参加した西置賜地区予選の代表として県大会に臨み、最高の「知事杯」を手にしました。

小さい頃から英語（英会話）に関心があったという海老名さんは、小学校3年生のころから山形市内にあるコミュニケーションスクールに通い、現在も英語に親しんでいるそうです。

この大会で町内の中学生が優勝するのは海老名さんが初めてということです。誠におめでとございます。

